

インフルエンザの予防接種 お済みですか？

10月に入り、インフルエンザワクチンの接種が始まりました。ワクチンを接種することでインフルエンザ感染の予防はもちろん、感染しても重症化を防ぎ、症状を軽くする効果が期待されます。

インフルエンザは、風邪とは違い、重症化や合併症を引き起こす可能性があります。高齢の方など重症化リスクの高い人は、早めの接種で、感染予防に努めましょう。予約不要ですので受付時間内にご来院ください。

【受付時間】
月～土 9:00～12:30、14:00～17:00
※土曜日の午後は休診となります

予約不要

2024年10月1日(火)～

福山市在住の 65歳以上の方 1,600円
または60歳から65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等
※他市在住で高齢者ワクチン対象の方は、前もって市役所にて手続きが必要となります

一般の方(高校生以上) 3,600円

おひさま保育園 運動会参観

園長 藤井泉美

9月14日、1歳児・2歳児クラスで「運動会参観」を行い、保護者の前で運動遊びを披露しました。

1歳児のクラスでは、普段と違う雰囲気緊張して泣き出す子が多かったですが、スタートの合図がかかると、ゴールを目指して元気に飛び出しました。

2歳児のクラスは、1歳児の時よりも少し難しいネットくぐりや、くねくねした平均台に挑戦しました。

園児も保護者も笑顔になり、とても賑やかな運動会でした。今後も子どもたちが楽しみながら取り組めるような運動遊びを考えていきたいです。



赤ちゃんが誕生しました★

こんにちは赤ちゃん



山陽病院 理学療法士 田中さん 2024年6月出産 第2子(男)
山陽病院 看護師 千川さん 2024年8月出産 第1子(女)
山陽病院 受付クラーク 高垣さん 2024年9月出産 第2子(女)

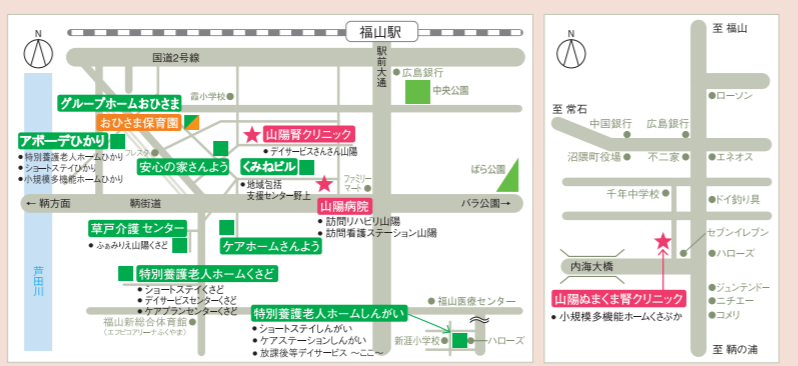
【お詫び】



前号の掲載写真に誤りがありました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。
山陽病院 看護師 田邊 悠さん 2024年3月出産 第1子(女)
山陽腎クリニック 看護師 大西 優実さん 2024年4月出産 第2子(女)

【医療法人辰川会】
山陽病院 外科/内科/泌尿器科/整形外科/リハビリテーション科
〒720-0815 福山市野上町2丁目8番2号 Tel (084) 923-1133(代) Fax (084) 923-1158
山陽腎クリニック 人工透析外科/人工透析内科
〒720-0815 福山市野上町1丁目7番8号 Tel (084) 928-5500(代) Fax (084) 928-5535
山陽ぬまぐま腎クリニック 透析外科/透析内科/外科/内科
〒720-0311 福山市忍路町東2031-1 Tel (084) 960-0034(代) Fax (084) 967-3450

【社会福祉法人さんよう】
特別養護老人ホームくさど
〒720-0831 福山市早戸町5丁目8番24号 Tel (084) 973-9911(代) Fax (084) 928-9968
特別養護老人ホームしんがい
〒721-0955 福山市新津町3丁目19番27号 Tel (084) 961-3955(代) Fax (084) 9261-3950
特別養護老人ホームひかり
〒720-0831 福山市早戸町3丁目6番1号 Tel (084) 961-3480(代) Fax (084) 961-3484



心のふれあい 花のよう

ふれあい

「グループ理念」ともに歩む、ともに生きる



139
2024.10発行
TAKE FREE
辰川会 広報誌

第2回さんよう音楽祭



10月5日、福山市老人大学で、さんよう音楽祭を開催しました。この音楽祭は、コロナ禍で失われた地域の方々との繋がりを取り戻そうと、昨年初めて開催したものです。今回は、地域の音楽サークルの方々や辰川会グループの職員など14組140人が出演し、会場は大いに盛り上がり

りました。フィナーレは、特別ゲストの福山シンフォニーオーケストラの演奏にのせて会場全体で合唱し、出演者を含め約340人が芸術の秋を楽しみました。
好評の声を受け、早くも1年後の第3回に向けて企画が進行中です。お楽しみに！！

第9回 霞学区認知症ひとり歩き声掛け訓練

福山市地域包括支援センター野上
認知症地域支援推進員 福江安代

9月14日、福山市地域包括支援センター野上の主催で、「霞学区認知症ひとり歩き声掛け訓練」を行い、霞学区の住民をはじめ、近隣の企業や辰川会グループの職員など73人が参加しました。

訓練にあたり、認知症地域支援推進員の私から、「驚かせない、急がせない、自尊心を傷つけない」という3つのポイントを説明しました。続いて2人1組で、「ひとり歩き役」に声をかけ、近隣の地域包括支援センターに連絡するまでの流れをシミュレーションしました。



訓練は今回で9回目となりましたが、このように長年にわたり継続して取り組んでいる地域は福山市内でも珍しいそうです。これは、「認知症があっても安心して暮らせるまちにしたい」という霞学区の方々の意識の高さの賜物だと感じています。高齢社会に伴い認知症患者は年々増加していますが、高齢者だけでなく働き盛りの世代でも発症することがあり、すべての世代が当事者意識を持って考え、支え合うことが大切です。今後も地域の方々のご協力をいただきながら訓練を継続していきたいです。

オレンジウィーク

特別養護老人ホームひかり 生活相談員 磯川佳名子

特別養護老人ホームひかりでは、9月21日の世界アルツハイマーデーにあわせ、9月17日から21日までをオレンジウィークとして、認知症の啓発イベントを開催しました。

認知症サポーター養成講座や言語聴覚士による嚥下についての講座、認知症の方も取り組める小物作り、飲食をしながら情報交換を行うオレンジカフェやオレンジ居酒屋

屋、認知症介護を描いた映画「ポケますからよろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」の上映など、多彩な内容を企画し、期間中はのべ85人がお越しくださいました。

認知症に関する講座や情報交換ができるイベントは、オレンジウィークに限らず随時行っていますので、興味のある方はお気軽にお問合せください。



特別養護老人ホームひかり TEL 084-961-3480

くさど夏まつり

特別養護老人ホームくさど 副主任 生活相談員 内田昇

8月24日、特別養護老人ホームくさどで夏まつりを行いました。5年ぶりの開催でしたが、利用者様やご家族様、近隣の方々など、約150人がお越し下さり大盛況でした。焼きそばやたこ焼きなどの屋台に加え、すいか割りや盆踊りなど、夏の定番を存分に詰め込んだお祭りでした。利用者様がご家族と楽しそうに過ごされ、笑顔になっているのを

見て、私も嬉しい気持ちになりました。そして、長いコロナ禍を経て、ようやく日常を取り戻した喜びも感じました。これから再び夏の恒例行事として根付かせていきたいです。

最後になりますが、運営にご協力くださいました地域の皆さまにはこの場をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



第1回 山陽病院 こどもお仕事体験

事業本部 小幡直江

8月24日、病院の仕事を子どもたちに体験してもらおうイベント「山陽病院こどもお仕事体験」を初めて開催し、小学1年生から6年生まで28人が参加しました。

イベントでは、看護師、救急救命、手術室、薬剤師、臨床検査技師、車椅子操作という6つの体験を用意しました。参加者は希望のコースにわかれて職員から説明を受け、医療器具に触れたり、医療職になりきったりして嬉しそうにいました。

私の娘も参加したのですが、普段は入ることができない所や実際の器具を使ってのお仕事体験は貴重な経験になったようです。帰宅後も教わった包帯の巻き方を披露してくれたり、車椅子を動かした感想を話してくれたりして、

楽しかったことが伝わってきました。将来の夢に「病院のお仕事」が加わったようで、娘の世界が広がったことを、親としても病院の職員としても嬉しく思いました。親子ともに、夏休みの良い思い出になりました。



第65回 全日本病院学会

事業本部 廣松八重美

9月28日と29日の2日間、京都市で行われた全日本病院学会で、事業本部から2人が発表しました。少子高齢社会の中、働き方改革、DX、技術や機器の進歩など、医療を

取り巻く状況はめまぐるしく変化しています。辰川会グループからは発表者の応援も兼ねて8人が参加し、他院の方々とも意見交換をして今後の取り組みのヒントを持ち帰りました。



外部発表

第18回 日本透析クリアランスギャップ研究会学術集会 9/1 ホテル ライフォート札幌
・PTAで拡張困難な膜様病変を外科的切除で治療した一例(口演発表) 山陽病院 外科部長 医師 毛利教生

第65回 全日本病院学会in京都 9/28-29 国立京都国際会館
・AI問診ツール導入後のDX化に向けた取り組み(ポスター発表) 山陽病院 事業本部 橋本祐樹
・産休・育休取得中の職員への支援～休業者専用の公式LINEを導入して～(ポスター発表) 山陽病院 事業本部 渡邊久美子

第28回 日本透析アクセス医学会学術集会・総会 10/5-6 京都市勧業館みやこめっせ
・心音図デバイスを用いたシャント音の評価(口演発表・その他(シンポジウム)) 山陽病院 外科部長 医師 毛利教生
・内シャント慢性完全閉塞病変に対して内視鏡生検鉗子冠が有効であった2例(ポスター発表) 山陽病院 外科 医師 橋本慎二